

## 沼倉昌明さん『ガット張り』（9月7日配信）

こんにちは！

今日は、バドミントンのラケットに張られているガットについてお話しします。

ガットの張り方には強弱があります。例えば、20 ポンドと 30 ポンドだと、30 ポンドの方が張りが強くて固く、20 ポンドは張りが弱い、ということになります。どう違うかというと、ガットの柔らかい 20 ポンドは初心者向けです。ガットのどの部分に当たってもうまく跳ね返しやすいです。固いと、スイートポイントと言われる中心部分に当たれば速い球を打ち返すことができますがその面積が小さく、それ以外の場所に当たるとスピードが遅くなります。技術が必要になってくるので、上級者が使うことが多いです。また、ガットを強く張ると切れやすくなります。20 ポンドの場合は切れることはそんなにないので一度張ったガットが長持ちします。

ガットを交換する時には、私の場合は自分でやります。張り終わるまでに 40 分くらいかかります。しかしプロがやるとたった 20 分で張れてしまうんです。いつかはバドミントンの技術だけではなく、ガット張りももっと速く仕上げられるようになりたいと思っています。